

KOCHI ROTARY CLUB

2025
2026

SINCE 1937

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度 RIメッセージ

週 報



Weekly report 第3642回

2025年 8 月 5 日 2025年8月19日発行

● 会 長 挨 拶

皆さん、こんにちは。明日は8月6日、広島に原爆が落とされた日です。そして、9日が長崎、15日が終戦記念日と節目の重要な日が続きますが、今の若い人は全然何の日か覚えていない、知らないという方もだんだん増えているようで、日本とアメリカが戦争をしたことすら知らないということは、だいぶ前から言われています。残念ですが、80年経っていますからこれもやむを得ないかなと感じています。ただ、原爆が落とされたということは、何年経っても我々は心に刻んでおかなければならないと考えています。

もともと原子力爆弾というのは、ナチス・ドイツを標的にして開発されたものです。ナチスもアメリカもソ連も開発を急いでいたんですが、ナチスが持つとこれは大変なことになるということで、落とされる6年前、1939年にアインシュタインが、アメリカの大統領ルーズベルトに、ナチスが持つと、これは極めて深刻なことになる。開発を急げという書簡を送ったことも歴史には残っています。

ただ、ドイツは1945年5月の春、ヒトラーが自殺して降伏



したので原爆は使用されなかった。原爆が完成したのは、その年の7月ですから、もしドイツがもっと粘っていたら、おそらくドイツへ最初に落とされたのではないかと思います。もちろん、その後も日本の降伏を早めるためとか、世界をリードするためにアメリカが日本に落とした可能性は十分にあるんですが、ドイツが早く降伏したために、日本が第一の標的になってしまったということです。

原爆の開発の中心にいたオッペンハイマー、映画もあって非常に面白い映画でしたが、彼がこんな言葉を残しています。「技術的に甘美なるものを見つけたら、とにかくやってみる。その成果をどうするかについて論議するのは、技術を完成させた後でしかなかった」

科学者にとっては新発見、発明というのは非常に甘美なもので、それがどう使われるかという論議は後回しにされる。これは、いろんな技術がそういうことを示しています。戦後80年、いろんな科学技術が発達してきましたが、この節目に、もう一度、新しい技術をどういうふうにするのかといったことを、科学者だけに任せるのではなくて、我々も考えなくてはならないなと感じます。今日は、少々真面目な話をさせていただきます。



■ 本日のプログラム [8 月 19 日]

ゲストスピーチ

高知県高野連顧問 谷脇 一夫 氏
「私と野球」

会 長	宮 田 速 雄
副 会 長	藤 田 徹 也
幹 事	松 崎 郷 一 郎
副 幹 事	武 樋 泰 臣
会報責任者	津 野 泰 孝

● **ロータリーソング**「君が代」「四つのテスト」

● **お客様**

(株)スイーツ 代表取締役
 ともしび奨学基金推進委員 春田聖史氏
 (株)スイーツ 営業本部長付 川戸佳織氏



● **幹事報告**

- ・8月のロータリーレートは1ドル149円です。
- ・ガバナー月信8月号、埼玉浦和ダイヤモンドRCのバナーを回覧します。
- ・仁淀RCから鮎の会の案内が来ています。参加希望は8月29日まで
- ・本日例会終了後、理事会を行います。



● **ゲストスピーチ**

**ともしび奨学基金(完全給付型奨学基金)で
 高知の学生にチャンス!**

ともしび奨学基金推進委員
 株式会社スイーツ 代表取締役社長 春田 聖史 氏

株式会社スイーツは、香美市のお菓子屋で、現在72名を雇用しています。今年で創業20周年、2年前に香美市のテクノパークに本社を移転しました。うちの商品は、それぞれの産地や素材といったものがくっついて成り立っているのが特徴です。その中でも、今日テーブルに置かせていただいた田野屋塩二郎シューラスクは、皆さんにおなじみではないかと思います。



私たちは、僕らのお菓子が地域の素材の感動を伝える意味で選ばれていくということを一つのコンセプトにしています。その一つが、田野町で田野屋塩二郎さんが見事な天日塩を作っている、その感動を伝えたくて仕上げた商品のシューラスクです。そして、その素材が永続していく、産業として続いていくことが、僕らにとっても非常に大事なことです。この完全天日塩を中核とした産業振興を目指す協働プロジェクトを立ち上げ、田野町、田野屋塩二郎氏、スイーツ三者による包括連携協定を締結しています。プロジェクトの活動概要は、天日塩という素晴らしい地域産品を生かし、三者それぞれが保有するノウハウを活用して地域産業の持続、振興を図る。活動戦略としては、まず、天日塩および関連商品の販売、開発。次に、そのブランドの維持管理、三つ目が後継者の育成と持続化です。これによって、おかげ様で、田野屋塩二郎シューラスクは高知では少し有名なお土産菓子になっています。

この地域のブランドの商標化から産業化につなげるやり方は、私達は他の商品でも各地域と一緒に進めています。例えば、香美市の雪ヶ峰牧場という完全放牧のジャージー乳、この味わいの感動を伝えるためにロールケーキを作りま

した。また、室戸の西山台地の金時芋は鳴門金時や五郎島金時など、日本を代表する金時芋のルーツであるといったことを知らしめるために、ロールケーキを作ったり、あるいは、土佐清水の大岐の浜で無農薬で育てたサトウキビから作られた足摺黄金糖というブランディングにも、僕らは入って、それを使ったお菓子づくり。さらには、日本の技術を使って、世界の産業のブランディングをしようと、インドネシアのカカオを使って、香り高いカカオのスイーツを作っていこうとしています。

このように、地域の素晴らしい食材があつて初めて、僕らのお菓子は認められるわけです。

次に、本題のともしび奨学金について。これは、高知の苦学生のための返済不要の奨学金です。このともしび奨学金のコンセプト、思いを発したのは、私どもの会社の創業者、福永です。スイーツは、最初ひまわり乳業の工場の一画で、高知市内でカフェをしている松下さんと、ひまわり乳業の吉澤社長と福永で、高知県の農作物などを材料として、県外に供給するという会社からスタートしました。それを、資本を統一してきちんと運営しようとして始めたのが福永で、20年前です。当時、私はひまわり乳業で工場長をしていましたが、2009年、スイーツに入社、2013年に代表を引き継ぎました。福永は、体調が悪かったこともあり、2013年ごろ、実業からは一旦引いたのですが、ずっと思いとして持っていたのが奨学金制度でした。

福永自身、奨学金を受けて大学を卒業していますし、彼のお父さんも奨学金を受けています。お父さんは、サントリーの創業者である鳥井信治郎さんが奨学金を出してくれた。それを卒業のとき返しにいくと、鳥井さんから「これは、あなたに対して投資したもので、今返すべきではなく、できれば、次の世代を育てるために使ってください」と言われたそうです。そして、福永自身も伊勢丹の奨学金を受けて、大学を卒業しましたので、その受けた恩は次の世代に返したいという思いをずっと持っていました。そこで、スイーツの実



業もしながら私財を投じて、ともしび奨学金を始めました。

今、世界は一握りの富裕層と大多数の貧困層に二極化されている。この貧困の連鎖から抜け出すためには、教育が絶対的な必要条件である。人材こそ国の宝で、人材を育てる教育こそが必要だ。自分たちが受けてきたものを、次の世代につなげたい。そういう思いが込められています。

ともしび奨学金は貸与型ではなく完全給付型で、原資が必要ですので、2018年から同志を募る活動を始めました。目標は毎年新しく5人を受け入れたい。そのために、低糖質スイーツで寄付する仕組みを考案しました。というのは、糖質制限があつておいしいスイーツが食べられない友人から何か方法はないかと相談を受けたのがきっかけで、今まで業界になかった低糖質スイーツ、おいしいけれども身体に負担が少ないといったものにこだわって、これを産業としてスタートさせて奨学金に充てることはできないか。もう一つ、これを障害者施設で作ってもらうことによって、彼らの社会参加も目指したいと考えました。障害者の方たちは単に働くだけでなく、新しい技術で物が作れる。それがうまく売れるとおいしいと喜んでもらえて、上がった利益の一部が奨学金になり、社会にも貢献できる。それが、低糖質スイーツの売上5%という取り組みです。今後低糖質スイーツの商売の目標金額は5,000万円、その5%、250万円を奨学金の原資にと考えています。

奨学金は、2020年から土佐育英協会の枠組みで運用されることになり、現在はトータルで2,500万円を超える金額が集まっています。2022年は4年制大学で1人、

2023年、2024年は6年制で1人ずつ、2025年は4年制2人、現在5名の奨学生がいます。給付型奨学金は月額3万円、4年制大学では4年間で144万円。6年制は216万円、平均で180万。今後は年間5人、約900万円の原資を目標にしています。

福永と周りの支援者がここまで育ててきた、ともしび奨学金の輪を、少しでも広げていけるように私達も精一杯取り組んでいきます。ただ、我々のような小さな会社では、大きいのは夢だけということになってしまわないよう、皆さんのお力を少しでもお借りできたらと思います。本日、お配りしましたチラシに支援方法などについてのお知らせが載っています。どうか、私達と同じ思いを持ってご協力をよろしくお願いします。



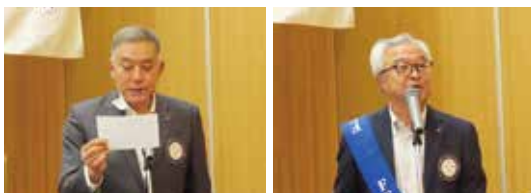
◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	8月21日	夜間例会(阪)	高知RC	8月26日	休会(三)
高知東RC	8月27日	時間変更例会(阪)	高知中央RC	8月28日	夜間例会(城)
高知北RC	9月 1日	夜間例会(三)	高知中央RC	9月 4日	休会(城)
高知南RC	9月11日	月見例会(阪)	高知西RC	9月12日	夜間例会(三)
高知RC	9月16日	休会(三)	高知ロイヤルRC	9月16日	夜間例会(高)
高知南RC	9月18日	休会(阪)	高知西RC	9月19日	休会(三)
高知中央RC	9月25日→26日	金G杯野球大会前夜祭に振替(城)	高知西RC	9月26日→10/2	木4RC合同夜間例会に振替(三)
高知北RC	9月29日	休会(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 【敬称略】

- 中島 和代 春田さん、今日はゲストスピーチをありがとうございました。大好きな「シューラスク」もありがとうございました。いつも地域を盛り上げる取り組み、大切ですね。ますますのご活躍を楽しみに。高知駅でシューラスクを購入させていただきます。
- 井上 和美 妻の誕生日にお花を手配いただき、誠にありがとうございました。おかげで素敵な1日となりました。
- 中澤 清一 誕生日を祝っていただきありがとうございます。
- 西山 彰一 家内のお誕生日に美しいお花を頂きありがとうございます。なんでも買ってあげるとメッセージに書いたら大変なことになりました。
- 森本 征彦 誕生日を祝っていただきありがとうございます。高知RCで4番めの高齢となりました。ゴルフのエージシュートだんだん近づいてきました。ガンバリます。
- 武樋 泰臣 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。汗かきなので、スーツが辛かったのですが、先日、ぺらぺらのうす〜いスーツを買ったら超快適です。しかも安くてニコニコです。
- 海老原 史 よさこい祭りの10日、11日、NHK高知放送局では、生中継で特別番組を放送します。ゲストは10日が「あんばん」出演中の河合優実さん、11日が高橋文哉さん、鳴海唯さんです。ぜひご覧ください。NHKプラスも後からご視聴できます。
- 中澤 陽一 先週の火曜日の夜に高知RC入会3年未満の会員を対象とした新入会員の研修会をしました。関さんから、説明がよく分からない!と言われながらも、何とか無事終了することができましたのでニコニコします。
- 古谷 純代 8月1日土曜日、テレビ高知の「ここだけの話」に、スペースポート高知を取り上げていただきました。たくさんの方々から応援の連絡いただきました。藤田社長、お世話になりました。
- 寺田 文彦 2025年6、7月に当法人の薬剤棟および空中通路の建築のため、クラウドファンディングにご支援いただきました関係者の方々、たいへんありがとうございました。おかげさまで、目標の1,000万円を上回る1,300万円のご寄付を頂きました。来年6月末が完成予定で、進捗を順次報告させていただきます。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
8月 5日	(-4)85	50	23	8	71%
7月22日	休 会				

● 累 計 額 【8月5日現在】

ニコニコ箱	216,800 円	ロータリー ^{さん} 奨励基金	22,480 円
-------	-----------	--------------------------	----------

■ 次週のプログラム 【8月26日】

休会(情報集会に振替)

◆ 9月2日 情報集会報告

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>